



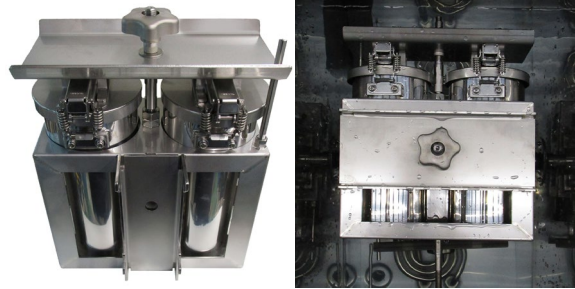
洗濯試験機のオプション紹介

*玉田宏一

試験規格に準拠したファイバーフラグメント試験用の試験瓶。



洗濯試験機 LM-20



ファイバーフラグメント試験用の試験瓶と専用治具

(左: 試験瓶と専用治具、右: 試験機に取り付けた状態)

■概要

衣料品や繊維製品から発生する微細な繊維断片、いわゆるファイバーフラグメントの排出を評価するための洗濯試験機のオプションについてご紹介します。ファイバーフラグメントは、洗濯時に環境へと排出されるマイクロプラスチックの一種であり、その放出量の評価は環境保護の観点から非常に重要です。SDGsの取り組みの中、繊維業界では、この問題への対応が急務となっており、試験の需要が高まっています。

■特長

(1)試験規格に準拠した設計

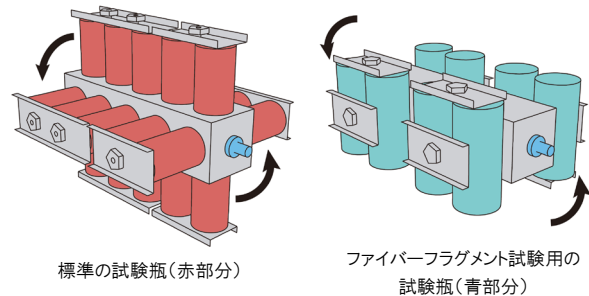
AATCC TM212やISO 4484-1の試験規格に準拠した試験ができます。

| 規格番号 | 名称 |
|-------------|--|
| AATCC TM212 | Test Method for Fiber Fragment Release During Home Laundering |
| ISO 4484-1 | Textiles and textile products- Microplastics from textile sources- Part1: Determination of material loss from fabrics during washing |

(2)当社の洗濯試験機に取り付け可能

すでに当社の洗濯試験機をお持ちのお客様向けに、ファイバーフラグメント試験用の試験瓶と専用治具をご用意しています。これにより、新たな試験機を購入

することなく、現在の設備を活用してファイバーフラグメント試験を行うことができます(水加熱のみ、特殊製作の場合は別途ご相談)。専用治具は、お客様自身で付け外しができるため、試験規格に合わせて標準の試験瓶(直径: $\phi 75\pm 5\text{mm}$ 、高さ: $125\pm 10\text{mm}$)と使い分けることができます(図1参照)。



標準の試験瓶(赤部分)

ファイバーフラグメント試験用の試験瓶(青部分)

図1 試験瓶の取り付けイメージ(LM-20の場合)

■ファイバーフラグメント試験用の試験瓶の仕様

| | |
|-------|---|
| 試験瓶寸法 | 直径: $\phi 90\pm 5\text{mm}$ 高さ: $200\pm 10\text{mm}$ |
| 試験瓶容量 | 約1,200mL |
| 試験瓶材質 | ステンレス |
| 試験瓶個数 | LM-8 / LM-12: 4個 LM-16 / LM-20: 8個 |
| 試験片寸法 | $100\pm 10\times 240\pm 10\text{mm}$ または $150\pm 10\times 290\pm 10\text{mm}$ |

標準の試験瓶とファイバーフラグメント試験用の試験瓶を同時に試験することはできません。

*製造本部 技術アドバイザー